

# 地域県土警察常任委員会資料

(令和7年3月19日)

ページ

- 広域的な地域活性化基盤整備計画(二地域居住関連)の作成について  
【人口減少社会対策課】・・・2
- 令和6年度における鳥取県中山間集落見守り活動協定の締結状況について  
【中山間・地域振興課】・・・4
- 鉄道による地域活性化及び利便性向上について  
【交通政策課】・・・6
- 鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム(令和6年度第2回全体会議)の開催結果について  
【交通政策課】・・・7
- 名探偵コナン鳥取ミステリーツアー実行委員会の設立について  
【観光戦略課】・・・8
- 「遙かな町へ」の映画製作発表について  
【観光戦略課】・・・9
- 第二次鳥取県自転車活用推進アクションプログラムの策定について  
【観光戦略課】・・・10
- 「名探偵コナン列車」お披露目式 及び「鳥取砂丘コナン空港」愛称化10周年記念イベントについて  
【まんが王国官房】・・・12

輝く鳥取創造本部

# 広域的地域活性化基盤整備計画（二地域居住関連）の作成について

令和7年3月19日  
人口減少社会対策課

## 1. 趣旨・背景

複数の都道府県が連携・協力して観光等の活性化に取り組むための道路や施設を整備する「広域的地域活性化のための基盤整備に関する法律」が改正され二地域居住の促進を通じた基盤整備をすることができるように昨年11月1日に施行された。

これに伴い県が「広域的地域活性化基盤整備計画」を作成し、この計画をもとに市町村が「特定居住促進計画」に具体的な施策を盛り込むことで、二地域居住者向けの住まい・なりわいに関連する拠点施設を整備する事業などに交付金等が活用できるようになる。

については、「特定居住促進計画」を作成し二地域居住等促進を進めている江府町を対象とした「広域的地域活性化基盤整備計画」を3月13日に作成したので報告する。

## 2. 計画の内容

### (1) 計画の概要

①計画の骨子：鳥取県は少子高齢化、転出超過といった人口減少によって地域の産業や社会の担い手確保など喫緊の課題がある。一方、都市部住民においてはテレワークの増加など働き方が大きく変わる中、ライフスタイルや価値観の変容、暮らしがもたらす心の潤いなどを求め地方に拠点を持つことに関心を示す者もいる。県は市町村と連携し二地域居住をはじめとする関係人口を呼び込む積極的な取組を展開すると共に、仕事・趣味・ボランティア等の多様な形で鳥取県に関わる人々の輪を広げ、新たな賑わい創出や地域の活性化に繋げていく。

②対象となる市町村：江府町 ③計画期間：令和7年度から令和11年度

### (2) 主な記載内容

特定居住重点地区	江府町佐川地区（約16ha）	江府町江尾地区（約23ha）
特定居住拠点施設	移住促進住宅（賃貸） ※交流拠点「パレット奥大山」付近	二地域居住促進住宅（お試し住宅） ※旧町庁舎跡地

#### 【参考】江府町特定居住促進計画案の概要

○想定する二地域居住者：

都市部で働くテレワーカー、若年層・子育て世代、アクティブシニア層など、自然が好きな田舎で暮らしたい層

○特定居住重点地区内の主な拠点施設等の整備計画

- ・二地域居住者利用可能な住宅（空き家リノベーション含む）、休廃業旅館リノベーションによるワーケーション施設
- ・保育園併設コミュニティーパークや空き店舗利用のカフェ

## 3. これまでの進め方と取組

### (1) 改正法から動き

令和6年12月 全市町村へ二地域居住施策の取組や特定居住促進計画作成の検討状況を調査した。

⇒ 江府町から申し出あり。江府町は計画案のパブリックコメントを実施した。

令和7年2月 江府町に県計画（案）に対する意見聴取を行った。

令和7年3月 計画を作成し公表した。

### (2) 今後のスケジュール

「特定居住促進計画」を作成（予定含む）する市町村に対し、二地域居住の体験を行う者へ交通費助成を行う取組を支援する。（R7当初予算上程中）

【参考】

1 法律の概要

**法律の概要**
※<sup>1</sup>法律上は「特定居住」

**1 【都道府県・市町村の連携】 二地域居住※<sup>1</sup>促進のための市町村計画制度の創設**

- 都道府県が二地域居住に係る事項を内容に含む広域的地域活性化基盤整備計画を作成したとき、市町村は二地域居住の促進に関する計画(特定居住促進計画)を作成可能
- 特定居住促進計画には、地域における二地域居住に関する基本的な方針、拠点施設の整備に関する事項等を記載するものとし、当該計画に定められた事業の実施等について法律上の特例を措置(住居専用地域において二地域居住者向けのコワーキングスペースを開設しやすくする等)
  - ⇒ 空き家改修・コワーキングスペース整備について支援<予算>
- 市町村は、都道府県に対し、二地域居住に係る拠点施設と重点地区をその内容に含む広域的地域活性化基盤整備計画の作成について提案が可能

**都道府県 (広域的地域活性化基盤整備計画)**

- ✓ 広域からの来訪者(観光客等)を増加させるインフラ(アクセス道路等)の整備事業等【現行】
- ✓ 二地域居住に係る拠点施設【新設】
- ✓ その整備を特に促進すべき重点地区【新設】
- ⇒ インフラ整備(都道府県事業)について社会資本整備総合交付金(広域連携事業)により支援<予算>

**市町村 (特定居住促進計画)【新設】**

- ✓ 特定居住促進計画の区域
- ✓ 二地域居住に関する基本的な方針  
(地域の方針、求める二地域居住者像等)
  - \* 住民の意見を取り入れた上で公表し、地域と二地域居住者とを適切にマッチング
- ✓ 二地域居住に係る拠点施設の整備
- ✓ 二地域居住者の利便性向上、就業機会創出に資する施設の整備
  - \* 事業の実施等について法律上の特例を措置
- ▼整備イメージ

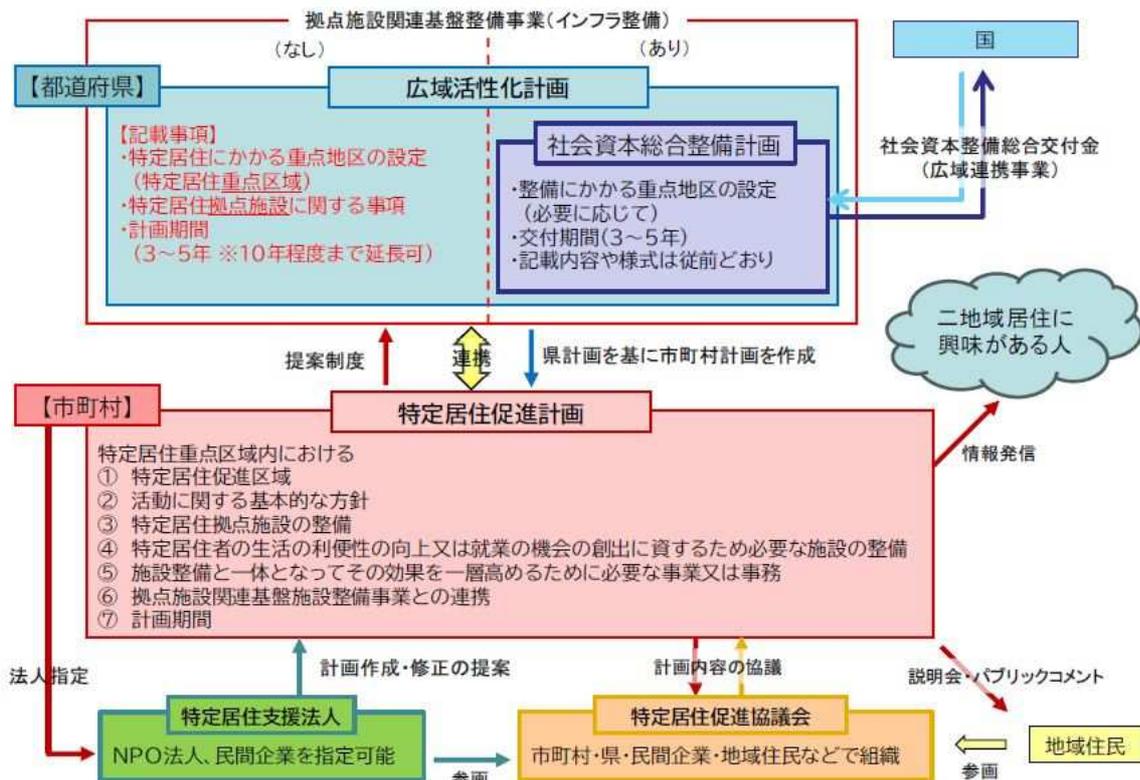


<住宅>



<コワーキングスペース>

2 計画制度の全体像



国土交通省の資料より

## 令和6年度における鳥取県中山間集落見守り活動協定の締結状況について

令和7年3月19日  
中山間・地域振興課

本県では、中山間地域に暮らす高齢者など住民の安全・安心な暮らしを守るため、県内の中山間地域で活動する事業者と各市町村及び県で中山間集落見守り活動に関する協定を締結しています。令和6年度は新たに6事業者と協定を締結（うち予定1件含む）しましたので報告します。

### 記

#### 1 協定内容（※全事業者共通）

##### (1) 見守り活動の内容等

協定締結事業者は、対象地域で事業活動中に何らかの異常等を発見した場合には、各市町村の窓口へ連絡する。

##### (2) 協定期間

協定締結日から1年間（協定締結者から終了の意思表示がなければ自動更新）

#### 2 令和6年度に新たに協定を締結した事業者（※（6）は3月下旬締結予定）

##### (1) M's Food Connections（とくし丸1号車）

ア 所在地 鳥取市田島 633 番地

イ 事業内容 食料品等の移動販売

ウ 協定締結日 令和6年7月30日（火）※書面による締結（協定締結式なし）

エ 協定締結者 M's Food Connections（とくし丸1号車）、鳥取市、鳥取県

##### (2) YC岩美（読売新聞販売店）

ア 所在地 岩美郡岩美町高山 615 番地

イ 事業内容 新聞販売・配達

ウ 協定締結日時 令和6年11月25日（月）午後3時から

エ 場所 岩美町役場1階 庁議室

オ 協定締結者 YC岩美（読売新聞販売店）、岩美町、鳥取県



YC岩美（読売新聞販売店）との協定式

##### (3) 株式会社鳥取銀行

ア 所在地 鳥取市永楽温泉町 171 番地

イ 事業内容 銀行業

ウ 協定締結日時 令和7年1月30日（木）午後2時から

エ 場所 鳥取県庁議会棟3階 特別会議室

オ 協定締結者 株式会社鳥取銀行、県内19市町村、鳥取県



株式会社鳥取銀行との協定式

##### (4) 株式会社ヨシケイ山陰

ア 所在地 米子市両三柳 4449 番地 1

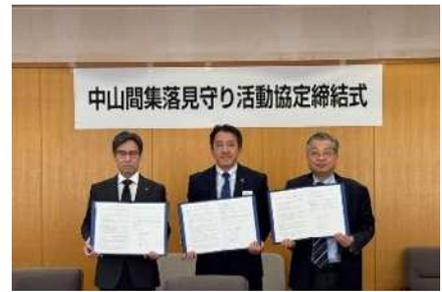
イ 事業内容 食品の宅配

ウ 協定締結日 令和7年2月4日（火）※書面による締結（協定締結式なし）

エ 協定締結者 株式会社ヨシケイ山陰、米子市、境港市、琴浦町、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、鳥取県

(5) 住友生命保険相互会社鳥取支社

- ア 所在地 鳥取市今町一丁目 103 番地 住友生命ビル4階
- イ 事業内容 生命保険業
- ウ 協定締結日時 令和7年3月13日(木) 午前10時30分から
- エ 場所 鳥取県庁議会棟3階 特別会議室
- オ 協定締結者 住友生命保険相互会社鳥取支社、県内19市町村、鳥取県



住友生命保険相互会社鳥取支社との協定式

(6) ユウベル株式会社米子店

- ア 所在地 米子市米原五丁目5番地1
- イ 事業内容 冠婚葬祭事業等
- ウ 協定締結日 令和7年3月下旬締結予定 ※書面による締結(協定締結式なし)
- エ 協定締結者 ユウベル株式会社米子店、米子市、鳥取県

### 3 協定締結の状況

90 事業者 (※うち1事業者については令和7年3月下旬に締結予定)

(参考) 鳥取県中山間集落見守り活動協定による通報事例

- ・移動販売の最中に玄関先で倒れている家人を発見。救急車で搬送され一命をとりとめた。(R2日野町)
- ・数日前に届けた弁当が手つかずで、新聞も溜まっている、電話も応答が無いと通報があり、包括支援センターが対応。夫婦で転倒しているところを発見、救急搬送。(R5鳥取市)

鳥取駅の装飾やラッピング車両によるにぎわい創出や、山陰本線のICOCAエリア拡大などを記念したセレモニー等を以下のとおり開催しましたので報告します。

今後も引き続き関係者と連携しながら、鉄道による地域の活性化や利便性向上を図ってまいります。

### 1 鳥取駅サンド装飾&とっとりサンド列車因美線特別運行

とっとりふるさと大使の「サンド」「アローラサンド」がデザインされた「とっとりサンド列車」の運行1周年を記念し、鳥取駅中2階等へのサンド装飾及び「とっとりサンド列車」因美線特別運行を実施しました。

また、「レールトレインサンド号(鳥取砂丘こどもの国)」「とっとりサンドフェア(鳥取市ふるさと物産館)」「とっとりサンド列車」を巡る『「サンドの日」おでかけキャンペーン』を実施しています(令和7年3月9日から令和7年3月31日まで)。

#### (1) 鳥取駅サンド装飾セレモニー

- ・実施日 令和7年3月9日(日)
- ・場所 鳥取駅中2階
- ・出席者 [主催者]鳥取県知事 平井伸治  
西日本旅客鉄道(株) 理事山陰支社長 金岡裕之  
鳥取駅長 小川修司
- ・その他 [来賓](株)ポケモン シニアディレクター 廣瀬千尋  
装飾の除幕を実施するとともに、とっとりサンド列車のお見送りを実施。



#### (2) とっとりサンド列車因美線特別運行

- ・実施日 令和7年3月9日(日)
- ・区間 鳥取-津山駅間1往復(那岐-津山間の運行は初)
- ・乗車人数 鳥取-津山間 103名(うち智頭-津山間 77名)
- ・その他 智頭駅と津山駅では智頭町長や津山市長をはじめとする地域の皆様によるおもてなしを実施。



智頭駅

津山駅

### 2 山陰本線 鳥取-倉吉間 ICOCA エリア拡大セレモニー

JR西日本の山陰本線 鳥取-倉吉駅間で、ICOCAをはじめとする交通系ICカードが利用開始されることを記念したセレモニーが開催されました。

- ・実施日 令和7年3月15日(土)
- ・場所 鳥取駅コンコース
- ・出席者 [主催者]西日本旅客鉄道(株) 理事山陰支社長 金岡裕之、  
鳥取駅長 小川修司、倉吉駅長 船越賢一郎
- ・その他 [来賓]鳥取市長 深澤義彦、倉吉市副市長 加藤礼二、  
湯梨浜町長 宮脇正道、  
JR西日本山陰開発(株) 藤原芳郎、  
鳥取県知事 平井伸治



セレモニー  
渡り初め

※鳥取駅に設置された自動改札機にも「サンド」の装飾がされています

### 3 若桜鉄道「新車ラッピング列車」出発式

4代目車ラッピング列車の運行開始を記念したセレモニーを若桜鉄道・八頭町・若桜町が開催され、セレモニー終了後、隼駅-八東駅間で新車ラッピング列車と隼バイクによる並走パレードも実施されました。

- ・実施日 令和7年3月16日(日)
- ・場所 隼駅プラットフォーム
- ・出席者 [主催者]若桜町長(若桜鉄道(株)代表取締役社長)上川元張、  
八頭町長 吉田英人
- ・その他 [来賓](株)スズキ二輪社長 濱本英信、  
(株)スズキ自販鳥取社長 木谷光宏、  
参議院議員 舞立昇治、  
中国運輸局長 金子修久、  
鳥取県議会議員 福田俊史、  
日本郵政(株)因幡地区連絡会統括局長 山田一孝、  
若桜鉄道隼駅を守る会会長 石谷優、  
隼ライダー代表(隼駅を守る会交通安全部)永田正一、  
郡家警察署長 豊田一雄、八頭町観光協会会長 本田陽二、  
若桜町観光協会会長 森岡靖彦、鳥取県知事 平井伸治



出発式

### 4 その他

岡山県や沿線自治体と連携した「因美線応援スタンプラリー」を令和7年3月29日から令和7年6月30日まで実施します。

# 鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム (令和6年度第2回全体会議)の開催結果について

令和7年3月19日  
交通政策課

鳥取砂丘コナン空港と周辺観光地等を結ぶ二次交通改善活動プラットフォーム(令和6年度第2回全体会議)が民間主導で開催されましたので、この結果について報告します。

## 1 開催結果

- (1) 日 時：令和7年3月12日(水) 午後1時30分から午後3時20分まで
- (2) 場 所：鳥取砂丘コナン空港 国際線ターミナルビル 2F(出国待合室)
- (3) 構 成 員：【座長】鳥取大学教授 谷本圭志、【航空関連】ANAホールディングス(株)、ANAあきんど(株)、全日本空輸(株)、【交通事業者】西日本旅客鉄道(株)山陰支社、日ノ丸自動車(株)、日本交通(株)、鳥取ハイヤー共同組合、ニッポンレンタカー中国(株)、【観光団体・民間会社】鳥取商工会議所、鳥取県商工会連合会、(一社)鳥取市観光コンベンション協会、(一社)麒麟のまち観光局、(有)コナン・クリエイション(北栄町観光協会)、空の駅アドバンス会、鳥取空港空の駅女子会【オブザーバー】国土交通省 鳥取運輸支局、鳥取市、倉吉市、岩美町、八頭町、湯梨浜町、北栄町、鳥取県(交通政策課/空港振興室、観光戦略課)【事務局・調査会社】鳥取空港ビル(株)、八千代エンジニアリング(株) (以上、順不同)
- (4) 結果概要：令和6年度の実施状況の報告および総括、令和7年度の実施方針について協議し、進め方について承認を得た。令和7年度も「共創・MaaS実証プロジェクト」(国補助金：2/3)に応募し、エリア・事業者を拡張し実施することについて合意形成が図られた。
- (5) 主な報告内容：

- 令和6年度「共創・MaaS実証プロジェクト」の実施結果
  - ・鳥取砂丘コナン空港と鳥取港(以下「ツインポート」)間のヒト(観光・ビジネス・地元)の移動手段を確保しつつ、港で販売しているモノ(特産品など)を空港に運搬する方策とセットで取り組むことで、交通事業の収支改善、持続可能な地域交通の確保および地域住民の利用促進等を目指すもの(令和6年10月8日、令和7年1月23日 本常任委員会報告済)。
- 令和6年度の人流分析検討結果の報告
  - ・検討する拠点となるエリアについて、ループ麒麟獅子(R6.12時点:図-3)のバス停に加え、ループ麒麟獅子のルート付近の人が集まる拠点を抽出し、13拠点(エリア)とした(図-1)。
  - ・拠点間の移動を携帯電話のGPS情報を利用し、15分以上滞在した後、次の拠点に移動したものの件数を集計し、需要を算出する。この移動には、徒歩、自転車、バス、鉄道、自動車等すべての移動が含まれる。
  - ・バスによる輸送量と便数を掛けて供給を算出し、需要と供給のギャップを可視化する。
  - ・これらによって検討した結果、鳥取大学周辺とイオンモール鳥取北周辺間などの需給ギャップが非常に大きいことが判明した(図-2)。この需給ギャップとは、需要量(移動量)と供給量(輸送量)の乖離(差)のことで、この値が大きいほど、バスに乗ってもらえる可能性のある人が多いということである。
- 令和7年度に向けた取組の流れ
  - ・前述の結果から、需給ギャップが大きい区間に係る対応の必要性を含めて検証し、あらゆる手段・可能性を排除せず観光・ビジネス需要と生活需要の双方に対応した移動手段の提供について検討していく。



図-1 選定した13の拠点(エリア)

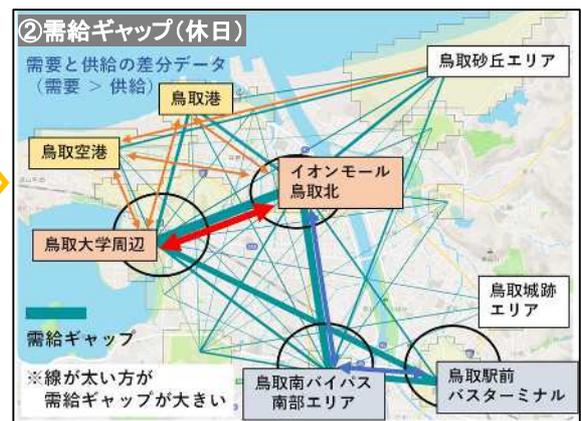


図-2 需給ギャップの可視化

## (6) 主な意見

- バスについては、既存路線(生活路線である賀露循環線等)があることも配慮願いたい。
- 空港から鳥取港(賀露)に特化して自動運転のバスを導入することも一つの手段だと思う。
- あらゆる手段・可能性を排除せずに取り組む必要がある。

## 2 今後の予定

令和6年度まで実施した検討・検証を実装に向けて取り組んでいく。  
令和6年度実施した「かろいち」、「わったいな」などの他事業者との連携を拡張し、さらなる可能性・実現性を検証していく。  
このために、本プラットフォームでの情報共有、各事業者と連携・協力を密にして取り組んでいく。



図-3 既存バス路線ルート図

# 名探偵コナン鳥取ミステリーツアー実行委員会の設立について

令和7年3月19日 観光戦略課

大阪・関西万博の開催に合わせて国内外からの観光誘客を図るため準備を進めてきた「名探偵コナンミステリーツアー」の実行委員会を設立し、開催期間等を決定したので報告します。

## 1 名探偵コナン鳥取ミステリーツアー実行委員会設立総会

(1) 日 時：令和7年3月13日（木）

午後1時から1時30分まで

(2) 会 場：とりぎん文化会館第3会議室

(3) 出席者（構成団体）：

鳥取県、鳥取市、米子市、倉吉市、岩美町、八頭町、三朝町、湯梨浜町、北栄町、公益社団法人鳥取県観光連盟、一般社団法人山陰インバウンド機構、一般社団法人鳥取県観光事業団、一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会、一般社団法人鳥取中部観光推進機構、米子市観光協会、智頭急行株式会社、西日本旅客鉄道株式会社

(4) 事業計画

ア ミステリーツアーの企画及び実施

イ ツアーキット等やパンフレット、ツアー専用ホームページ等の宣伝告知ツールの制作

ウ 京阪神等の駅でのイベントや旅行会社への宣伝告知の実施

## 2 ツアー概要

鳥取駅、倉吉駅、由良駅等の観光案内所をスタート地点とし、県内の観光地を巡りながらチェックポイントで推理の手がかりを集めて謎を解いたり、お楽しみポイントを訪問し、「名探偵コナン」の世界観と県内観光を楽しむツアー。

### (1) 国内向けツアー

ア 開催期間

令和7年7月1日（火）～令和8年1月23日（金）（12月27日～1月2日出発分は除く）

イ 立ち寄りスポット

(ア) スタートポイント（どこから始めても可）

鳥取駅、倉吉駅、米子駅、岩美駅、郡家駅、由良駅の各観光案内所

(イ) チェックポイント（施設ごとに異なる手がかりが集まる）

- ・鳥取市エリア：鳥取砂丘情報館サンドパルとっとり、とっとり賀露かっこ館
- ・倉吉市エリア：倉吉白壁土蔵群観光案内所
- ・三朝町エリア：三朝温泉ほっとプラ座
- ・米子市エリア：米子市観光センター

(ウ) お楽しみポイント（謎解き以外の楽しみ方を用意する予定）

道の駅きなんせ岩美、ぷらっとぴあ・やず、赤瓦一号館、はわい温泉・東郷温泉観光案内所、三朝バイオリン美術館、北栄町観光案内所、米花商店街コナン百貨店、山陰歴史館

### (2) 海外向けツアー

ア 開催期間

令和7年7月1日（火）～12月28日（日）（8月7日～8月15日出発分は除く）

イ 対象国

台湾、韓国、香港

ウ 立ち寄り場所

(ア) スタートポイント、ゴールポイント（どこから始めても可）

鳥取駅、倉吉駅、米子駅の各観光案内所

(イ) ツアースポット（謎解きと観光を楽しむ）

鳥取砂丘砂の美術館、エースパックなしっこ館、青山剛昌ふるさと館、とっとり花回廊  
※砂の美術館、とっとり花回廊はどちらか1か所を訪問すれば良い

(ウ) ボーナスポット（スタンプラリーを実施し謎解き以外の楽しみ方を用意する予定）

とっとり賀露かっこ館、道の駅きなんせ岩美、ぷらっとぴあ・やず、赤瓦一号館、はわい温泉・東郷温泉観光案内所、三朝温泉ほっとプラ座、三朝バイオリン美術館、米子市観光センター、山陰歴史館

## 「遙かな町へ」の映画製作発表について

令和7年3月19日  
観光戦略課

鳥取県出身の漫画家・谷ロジロー原作「遙かな町へ」の映画化について、製作主体である「倉吉ニューシネマプロジェクト」により製作発表がされましたので報告します。

### <「遙かな町へ」の映画製作発表>

#### (1) 映画製作の概要

- ア 製作 倉吉ニューシネマプロジェクト  
(合同会社ANOSA、護縁株式会社、株式会社バルコス)
- イ 監督 錦織 良成 (にしこおり よしなり)
- ウ 企画/プロデュース 結城 豊弘 (ゆうき とよひろ) / 合同会社ANOSA
- エ 製作代表 山本 敬 (やまもと たかし) / 株式会社バルコス 代表取締役
- オ 制作 護縁 (ごえん) 株式会社 (本社：島根県出雲市)

#### (2) 映画化製作発表記者会見の概要

- 日時：3月18日(火) 13:00～13:45
- 場所：倉吉市役所第2庁舎302会議室
- 出席者：錦織監督、結城プロデューサー、山本製作代表、広田倉吉市長、平井知事

#### (3) スケジュール

- 令和7年 春 クランクイン予定 (情景撮影ほか)
- 5～6月 キャストオーディション予定 (全国・鳥取県・山陰)
- 夏～秋 本格撮影予定
- 令和8年 秋 公開予定

#### (4) 本県の対応

鳥取県フィルムコミッションを中心に、作品の主な舞台となる倉吉市とも連携しながら、撮影が円滑に進むよう撮影に対して支援していく。

#### (参考) 「遙かな町へ」の概要

- ・1988年谷ロジロー氏の筆で発表された漫画作品。倉吉市を舞台にノスタルジーあふれる青春ドラマ。
- ・大人の複雑な気持ちと不思議なタイムスリップ、家族の情景、そして戦争に翻弄された家族の歴史が刻まれる。大胆にしかも繊細に、倉吉の素晴らしい自然や景色とともに家族の絆や少年らの瑞々しい青春の情感が描かれる。漫画家谷ロジロー氏の繊細で力強い描写とドラマティックなストーリー。ノスタルジーあふれる倉吉の”昭和”へと誘う作品。

## 第二次鳥取県自転車活用推進アクションプログラムの策定について

令和7年3月19日  
観光戦略課

「鳥取県自転車活用推進アクションプログラム」の計画期間満了に伴い、有識者を交えた検討会での議論を踏まえ、目指す姿や目標指標の提示・設定等の改定により、第二次鳥取県自転車活用推進アクションプログラム案を作成したので報告します。また、今後パブリックコメントを実施し、広く県民の意見を募集します。

### 1 今回の改定の主なポイント

#### (1) 背景及び強化する点

- ・鳥取うみなみロードのナショナルサイクルルート指定を目指す取組を進める中で、国（自転車活用推進本部事務局）から一層の自転車活用を進めるよう、意見をいただいている。
  - ・超高齢社会の進展、それによる医療費の増大等といった社会情勢を踏まえ、自転車（電動アシスト自転車）が生活習慣病の予防など健康増進への寄与、免許返納後の高齢者の社会生活を支えるひとつの代替移動手段として期待されている。
- ⇒「サイクルツーリズムの推進」を目標1に据え、ナショナルサイクルルート指定をはじめ、「サイクリストの聖地・鳥取県」実現のため、サイクリングガイド養成や公共交通機関との連携（サイクルトレイン等）等の充実を図る。
- ⇒自転車の日常利用が進むよう、自転車の持つ様々なメリットを普及啓発するとともに、自転車事故の発生状況に基づく交通安全啓発や自転車の利用環境向上（市町村版自転車活用推進計画の策定促進）等に取り組む。

※自転車の活用推進に向けて「基本理念」を設けるとともに、上記取組等の着実な進捗を図るため、目標ごとの「目指す姿」の明確化 及び新たに「目標指標」の設定を実施。

#### (2) 新たに盛り込んだ施策（新規・拡充）

##### [目標1：地域の魅力を拓くサイクルツーリズムの推進]

国のナショナルサイクルルート指定を目指した取組を進めるとともに、サイクリングガイドのスキル向上や県内どこでもサイクリングが楽しめる環境づくり等を進め、「サイクリストの聖地・鳥取県」の実現を目指す。

- ・(新)「鳥取うみなみロード」のナショナルサイクルルート指定及び環境整備の充実や魅力向上等
- ・(新)体験や食など地域の魅力を自転車以案内するサイクリングガイド人材の育成
- ・(拡)サイクリングの楽しみ方が広がるサイクルトレイン・バスの運行支援

##### [目標2：環境にやさしく健康で活気に満ちたライフスタイルの実現]

環境や健康等に関する自転車の有用性を情報発信し、日常的な自転車活用を進めるほか、年齢や障がいの有無にかかわらず、様々な人がサイクルスポーツに親しむことができる環境づくりを進める。

- ・(拡)環境にやさしく健康維持・増進の効果も期待される自転車の日常生活における利用促進
- ・(拡)自動車に代わって公共交通機関とともに高齢者の免許返納後の代替移動手段として期待される電動アシスト自転車の普及促進

##### [目標3：命と未来を守る安全・安心な自転車ライフの推進]

自転車利用者をはじめ、歩行者や自動車ドライバーに対する自転車交通ルールの普及啓発とともに、ヘルメット着用など万が一の事故に対する備えの意識向上を図り、自転車の安全利用を促進する。

- ・(拡)交通ルールの根拠や自転車事故の発生状況に基づく交通ルールの周知と遵守の呼びかけ
- ・(拡)自動車が自転車を追い越す際、1.5m以上の安全な間隔を保つ「思いやり1.5m運動」の普及啓発

##### [目標4：誰もが自転車を利用しやすい環境の整備]

すべての市町村において自転車活用推進に対する理解促進を図り、自転車走行空間の整備やシェアサイクルなど自転車を気軽に利用できる仕組みづくり等を進め、誰もが安全・快適に自転車を利用できる環境を整備する。

- ・(新)市町村に対する自転車活用推進計画策定の呼びかけ（必要に応じて複数市町村にまたがる広域計画を検討）
- ・(拡)シェアサイクルの導入やレンタサイクルの利便性向上等の促進

### 2 第二次鳥取県自転車活用推進アクションプログラム（案）の概要

- (1) 計画期間：令和7（2025）年度～令和11（2029）年度の5年間
- (2) 基本理念：自転車が拓く未来 安全・安心で活気に満ちた地域の創造 ※この度の改定で新たに設定
- (3) 目指す姿・目標指標 ※この度の改定で新たに設定

#### 目標1：地域の魅力を拓くサイクルツーリズムの推進

##### <目指す姿>

- 「鳥取うみなみロード」が国のナショナルサイクルルートに指定され、本県が「サイクリストの聖地・鳥取県」として国内外から認められ、多くのサイクリストが訪れている。
- レンタサイクル拠点や休憩スポット、自転車を館（室）内に持ち込める宿泊施設等、サイクリストサポート体制の整備が進み、県全体でサイクリストを温かく受け入れる機運が醸成されている。

指 標	現況値 (R6年)	目標値 (R11年)
鳥取うみなみロードの自転車走行者数（推計） ※鳥取うみなみロードにおける東部・中部・西部の自転車歩行者専用道の合計走行者数（推計）	12,700人	30,000人

**目標2：環境にやさしく健康で活かに満ちたライフスタイルの実現**

**<目指す姿>**

- 環境にやさしく健康増進につながる移動手段として、誰もが気軽に始められる自転車の利活用について県民の関心・理解が得られ、移動やレジャー等、様々な場面で自転車が利用されている。
- 年齢や性別、身体的条件に関わらず、様々な人がサイクリススポーツを楽しめる機会が提供されている。

指標	現況値 (R6年度)	目標値 (R11年度)
自転車利用頻度 (週1回以上)	21.7%	30%

**目標3：命と未来を守る安全・安心な自転車ライフの推進**

**<目指す姿>**

- 社会全体に自転車の交通ルールが浸透し、自動車や新たなモビリティと共存しながら、自転車の安全な道路利用が図られており、自転車の交通事故がない安全・安心な社会が形成されている。
- 自転車損害賠償責任保険の加入やヘルメットの着用が浸透しており、自転車の安全かつ適正な利用が行われている。

指標	現況値 (R5年)	目標値 (R11年)
自転車に関係する交通死亡事故件数	1件	0件 ※計画期間中、0件を継続する

**目標4：誰もが自転車を利用しやすい環境の整備**

**<目指す姿>**

- 県内すべての市町村で自転車活用推進に対する理解が深まり、自転車走行空間の整備が進み、誰もが安全・快適に自転車を利用できる環境となっている。
- 街なかの駐輪場の整備や利便性の高いレンタサイクルやシェアサイクル等の普及が進み、移動手段として、誰もが気軽に自転車を選択できる環境が創出されている。

指標	現況値 (R6年度)	目標値 (R11年度)
普通自転車専用通行帯整備延長 (※)	1,050m	2,000m

※普通自転車専用通行帯整備延長…車道のうち、道路標識または道路標示において自転車通行箇所を指定した帯状の部分の総延長距離

**3 有識者からの意見徴収 (検討委員会の実施)**

- (1) 日 時：(第1回) 令和6年11月20日(水)、(第2回) 令和6年12月25日(水)
- (2) 参加者：下表名簿のとおり
- (3) 主な意見 ※全て本プログラム内に反映済
  - ・「稼ぐ地域」とするため、事業の収益性を高めていくとともに、受入体制の強化や地域の魅力の掘り起こし等によってリピーターを獲得していくことが必要。(高橋委員・澤委員)
  - ・自転車のメリット(健康や環境負荷低減、節約等)を示し、日常利用の促進につなげることが必要。(福山委員・後藤委員)
  - ・高齢者の免許返納後の代替手段として、電動アシスト自転車の普及啓発も有効。(古倉委員)
  - ・自転車に乗れない子どもが増えている現状にあるが、自転車は家族や友達とのつながりを取り持つコミュニケーションツールとしても有効であるため、自転車活用を推進していくことが必要。(徳田委員)
  - ・事故のデータに基づく、自転車ルールの広報啓発を行うことが必要。(古倉委員)
  - ・自転車事故の相手方のほとんどは、自動車であることを示し、ドライバーへの交通マナーの理解促進が必要。(古倉委員)
  - ・市町村の自転車活用推進計画に向けて、複数市町村にまたがる広域計画等の策定も含め、支援を行っていくべき。(古倉委員)

**[第二次鳥取県自転車活用推進アクションプログラム検討委員名簿]**

分野	氏名	所属	備考
サイクルツーリズム	高橋 幸博	(株) ARCH 代表取締役	ナショナルサイクルルート選定委員
まちづくり	福山 敬	鳥取大学 社会システム土木系学科教授	鳥取県都市計画審議会 会長ほか
サイクルツーリズム	澤 雅子	鳥取県商工会連合会 専務理事	
スポーツ・健康	後藤 裕明	一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会 会長	
交通安全	徳田 めぐみ	鳥取県PTA協議会 事務局長	
自転車利用促進	古倉 宗治	特定非営利活動法人自転車政策・計画推進機構 理事長	ナショナルサイクルルート選定委員

**4 今後のスケジュール (予定)**

- ・3月21日(金)～4月9日(水) パブリックコメントの実施
- ・4月下旬 パブリックコメントの結果報告 ⇒ 令和7年4月策定・公表

**5 第二次鳥取県自転車活用推進アクションプログラム (案)**

別紙のとおり

# 「名探偵コナン列車」お披露目式 及び 「鳥取砂丘コナン空港」愛称化10周年記念イベントについて

令和7年3月19日  
まんが王国官房

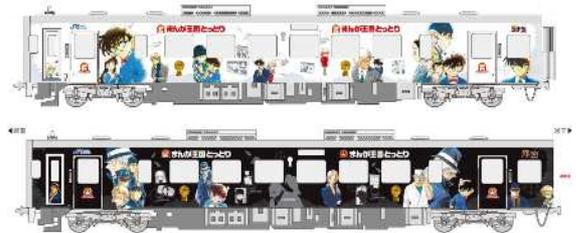
## 1 「名探偵コナン列車」お披露目式

JR西日本、北栄町と連携し、新デザインの名探偵コナン列車の出発式を由良駅（コナン駅）で開催しました。

(1) 日 時：令和7年3月16日（日）14:40～15:05

(2) 場 所：由良駅 3番のりば

(3) 主催者：鳥取県知事 平井 伸 治  
西日本旅客鉄道(株)理事・山陰支社長  
金岡 裕 之  
北栄町長 手嶋 俊 樹



<新車両デザイン=通称「白黒車両」>

(4) 内 容：

14:40～ 主催者挨拶、テープカット、記念撮影  
15:05～ 新デザイン車両出発（倉吉行き臨時列車）  
※3月17日より通常ダイヤに組み込んで運行

(5) 車両デザイン

1編成の2車両それぞれにテーマを設けています。

車両	テーマ	色	内容
米子側	「白の車両」 コナンと仲間たち	白	作品に登場するキャラクター（コナン、工藤新一、赤井秀一、灰原哀など）が勢揃い
鳥取側	「黒の車両」 対立する黒ずくめの組織	黒	ジン、ウォッカ、ベルモットをはじめとした黒ずくめの組織メンバーが勢揃い

## 2 「鳥取砂丘コナン空港」愛称化10周年記念イベント

鳥取空港ビル(株)と連携し、愛称化10周年を記念する式典を開催するとともに新デザインのトリックアートを披露します。

(1) 日 時：令和7年3月30日（日）11:00～11:40

(2) 場 所：国際線ターミナル2Fロビー（式典）、1Fコナンホール（新トリックアート披露）

(3) 主催者：鳥取県知事 平井 伸 治、 鳥取空港ビル(株)代表取締役社長 宮部 久 照

(4) 主な参加者：

鳥取市 深沢市長、北栄町 手嶋町長、鳥取空港の利用を促進する懇話会 児嶋会長、  
鳥取県議会議員、青山泰陸氏

(5) 内 容：

主催者挨拶、来賓祝辞、新トリックアート除幕、記念撮影

(6) その他

空港を訪れる一般のお客様とともにお祝いするに当たって、愛称化10周年記念切手の発売、鳥取砂丘コナン空港&青山剛昌ふるさと館による記念スタンプラリーを式典終了後から始めます。また、式典当日の会場には、青山剛昌ふるさと館PRブースを設けます。